

# サポ・ちばニュース NO-24 (2024.4.19)

特定非営利活動法人消費者市民サポートちば事務局発行



## 千葉市サポーター養成講座を開催



2023年12月5日(火)、10時から12時まで、サポーター養成講座を千葉市消費生活センター3階 研修講義室で開催しました。

この講座は、千葉県消費者団体ネットワーク強化・活性化事業の一環として消費者市民サポートちばが千葉市から受託した事業です。



講師：宇田章吉弁護士

テーマは「消費者トラブルを防ごう！高齢者見守りのポイント」と題し、講師は宇田章吉弁護士、吉野道子消費生活相談員に担当いただき、司会は山田美佐子消費生活相談員が担当しました。講座には千葉市が市政だよりなどで募集し、14名が参加しました。

講座は、宇田講師が主に関連する法律を解説、吉野講師が統計と相談事例を説明したあと、グループワークで理解を深め、相談先として消費生活センターを紹介しました。最後にまとめと閉会のあいさつを当会の宇田章吉弁護士が担当しました。

参加者からは、「具体的事例を丁寧に説明していただきありがたかった、消費者トラブルや解決方法の再認識ができた」「守る側が内に籠らず気軽に相談できるのが一番の解決策だと思う」「近所を見直すきっかけになった」「十分な準備で分かり易い内容でした」「グループワークにはファシリ

テーターの人がいて良かったです」「とても参考になった。もっと沢山の人が参加されると良いと思う。時間をかりて地域各々このような講義があればよいと思う」といった意見、感想が寄せられました。

## 富里市消費者行政推進連絡協議会を核とした地域の見守り講座を開催



2023年12月7日(木)、富里市消費者行政推進連絡協議会を核とした地域の見守り講座を開催しました。

この講座は、千葉県消費者団体ネットワーク強化・活性化事業の一環として消費者市民サポートちばが富里市から受託した事業です。

テーマは「消費者被害を知り対処方法を知ろう」と題し、講師は尾関光子消費生活相談員、棗優太弁護士、押師徳彦弁護士、君山潤子消費生活相談員に、司会は藤井真沙美弁護士に担当いただきました。

講座には富里市の区長会、民生委員児童委員協議会、社会福祉協議会、地域包括支援センター、防犯指導員連合会、シルバークラブ連合会、身体障害者福祉会、協働のまちづくり推進委員会で構成する富里市消費者行政推進連絡協議会に富里市が案内し、各団体から23名が参加しました。

講座は、富里市経済環境部商工観光課課長林田利之様の開会のあいさつで始まり、尾関講師が「関連する相談事例」、棗講師が「個別事案の救済手段について」、押師講師が「消費者被害防止のための見守りの必要性及び連絡協議会の法的位置づけについて」それぞれ講演したあと、君山講師が①地域の消費者被害を防ぐため、団体や個人で実践していること②これから取り組みたいと考えていることをテーマにグループワーク形式でグループ討議を進めました。5グループが話し合った結果の発表をしたあとに押師講師より各グループの講評と地域で取り組むことの重要性について説明しました。最後に当会の前野春枝副理事長が閉会のあいさつをしました。

アンケートでは87%以上の方が今回の講座が参考になったとの回答がありました。今回の講座について、「講座内容を広報とみさとに毎号掲載したらどうか」「今後も相談内容等や対処法等を知りたい」、という意見をいただきました。また、今後の希望について「この

ような全体会議を続けてほしい」「区長、自治会長も出席すべきと思う」という意見が寄せられました。

今回の講座は90分という短時間にもかかわらず、3人の講師による熱のこもった講義と講師・企画チームが分担してグループに入ったグループワークで、地域内で相互に消費者トラブルを回避できるための実践的な意識・技能等を取得するという開催目標は十分に達することができたと感じました。



講師：棗 優太弁護士



グループ討議発表のようす